



議会だより

SHIROSATO



町花 山ゆり



- 第1回定例会報告 2P
- 審議した議案と各議員の賛否 4P
- 予算特別委員会報告 5P
- 一般質問Q & A 8P
- 議会の動向・編集後記等 12P

稚児練供養 (大山寺)

第1回 定例会報告

定例会は、4月20日から28日までの9日間の会期で開催され、承認12件、予算関係8件は、すべて原案どおり可決・承認されました。また、報告1件がありました。

なお、陳情1件については、慎重に審議するため、閉会中の継続審査となりました。

専決処分承認

▽税条例の一部を改正する条例について

国において、地方税法の一部が改正され施行されたことに伴い、町条例の一部を改正し平成22年4月1日から施行したものです。

主な改正点は、町民税において、扶養控除の改廃に伴う扶養親族情報収集のための申告書提出規定の創設、たばこ税においては、税率の引き上げに伴い改正したものです。

▽国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

国において、健康保険法及び地方税法等の一部が改正され施行されたことに伴い、町条例の一部を改正し、平成22年4月1日から施行したものです。

主な改正点は、国民健康保険税の基礎課税額及び高齢者支援金等課税額の課税限度額の引き上げ並びに減額賦課の応益割合基準の緩和、さらに、非自発的失業者の保険税の軽減について改正したものです。

▽医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について

国において、身体障害者福祉法施行令の一部が改正され施行されたことに伴い、町条例の一部を改正し平成22年4月1日から施行したものです。

主な改正点は、内部障害に肝機能障害が追加されたことにより、関係文言を改正したものです。

平成21年度補正予算

表1のとおり9件の補正予算が承認されました。(次頁参照)

平成22年度予算

表2のとおり8件の当初予算が可決されました。(次頁参照)

陳情

▽「自主共済制度の保険業法適用除外」実現を求める陳情について

「二七共済」などの悪質な行為により、消費者が損害をこうむる被害が出たため法の改正になったが、その一方で、健全に構成員のために運営している自主共済が存廃の瀬戸際に追いやられていることもあることから、慎重に審査するため、閉会中の継続審査となりました。

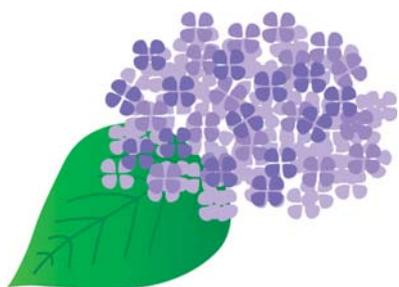


表1 平成21年度補正予算関係

会計別		補正額	補正後の額	今回補正の主なもの
一般会計		△653万円	100億 814万円	町税、地方譲与税、ゴルフ場利用税交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、分担金及び負担金等の減額
国民健康保険	保険事業	△6,572万円	23億 1,253万円	使用料及び手数料、繰入金及び諸収入を追加し、国民健康保険税、国庫支出金、県支出金及び財産収入の減額
	診療所	△310万円	2億 7,188万円	診療収入及び諸収入を追加し、県支出金及び繰入金の減額
老人保健		△412万円	563万円	諸収入を追加し、支払基金交付金、国庫支出金及び県支出金の減額
後期高齢者医療		△2,777万円	1億 6,854万円	使用料及び手数料を追加し、後期高齢者医療保険料及び諸収入の減額
介護保険	保険事業	△2,157万円	14億 633万円	財産収入及び繰入金の減額
	介護サービス事業	△40万円	535万円	サービス収入の減額
公共下水道事業		△501万円	11億 7,105万円	分担金及び負担金を追加し、繰入金の減額
農業集落排水事業		△337万円	5億 4,683万円	分担金及び負担金、使用料及び手数料及び繰入金の減額
簡易水道事業（塩子地区）		△214万円	5,127万円	繰入金を追加し、分担金及び負担金、使用料及び手数料の減額
水道事業	収益的収入・支出	△700万円	5億 9,602万円	給水収益及びその他営業収益の減額
	資本的収入	△30万円	4億 578万円	一般会計負担金の減額

表2 平成22年度当初予算関係

会計別		予算額	前年対比
一般会計		93億 4,300万円	5.4%
国民健康保険	保険事業	23億 3,172万円	△ 2.4%
	診療所	2億 5,547万円	△ 9.3%
老人保健		67万円	△ 89.2% ※
後期高齢者医療		2億 743万円	6.7%
介護保険	保険事業	14億 98万円	3.3%
	介護サービス事業	569万円	△ 1.1%
公共下水道事業		10億 8,173万円	△ 6.4%
農業集落排水事業		9億 1,010万円	17.9%
水道事業	収益的収入・支出	8億 3,973万円	
	資本的収入	8,498万円	
	資本的支出	3億 924万円	

※ 後期高齢者医療へ移行のため

審議した議案と各議員の賛否（第1回定例会）

○は賛成、×は反対、－は欠席

議案名	議員名	菌部一	余水紀夫	三村孝信	河原井大介	関誠一郎	加藤文夫	阿久津則男	桐原健一	小林祥宏	南條治	杉山清	三村由利子	小松崎三夫	鯉淵秀雄	根本正典	小坪孝	
税条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
国民健康保険税条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
平成21年度一般会計補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
国民健康保険補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
老人保健補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため採決に加わっていない	○	○	○	
後期高齢者医療補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
介護保険補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
公共下水道事業補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
農業集落排水事業補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
簡易水道事業補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
水道事業補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
平成22年度一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
国民健康保険予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
老人保健予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
後期高齢者医療予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
介護保険予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
公共下水道事業予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
農業集落排水事業予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
水道事業予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

予算特別委員会での主な 質疑・答弁

第1回定例会初日の4月20日、町長から提案された平成22年度城里町予算（8会計）について詳細に審査するため予算特別委員会が設置されました。
予算審議は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑、答弁等の主なものは次のとおりです。

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の4月21日に委員会を開催し、平成22年度一般会計予算の所管分・国民健康保険・老人保健・後期高齢者医療・介護保険特別会計の予算について審査しました。

歳入

質 不動産売却収入の算定方法について。

答 不動産鑑定士に依頼し、町の不動産評価運用等審議会で協議し、価格の設定をする。

質 予算計上されている自動車販売機電気代の、販売機の設置場所について。

答 役場本庁舎、出先機関に設置してある。

質 延滞金収入が前年度より265万円増額になっているが、今後、長期的に見込めるのか。又、増収が見込めると判断した理由について。

答 平成19年度より収納対策室が設置され、平成21年度実績で約600万円収入になっている。長期的というところむずかしい面もあるが、県の租税債権管理機構にも依頼し、がんばってやっていきたい。

質 延滞金収入が前年度より265万円増額になっているが、今後、長期的に見込めるのか。又、増収が見込めると判断した理由について。

答 平成19年度より収納対策室が設置され、平成21年度実績で約600万円収入になっている。長期的というところむずかしい面もあるが、県の租税債権管理機構にも依頼し、がんばってやっていきたい。

歳出

質 共聴施設デジタルアンテナ加入金は、七会地区道木橋地域分ということだが、茂木町分住宅について、茂木町との協議調整はしているのか。

答 又、他の地区は、対応できるのか。

質 衛生手数料で、未登録犬や予防注射を受けていない犬が相当いると聞いているが、どのように把握しているのか。又、現在の状況はどうなのか。

答 未登録者には、連絡して登録をお願いしている。又、PRをして全頭登録を呼びかけている。

質 水戸市への消防事務負担金が、かなり高額だが、現在のきびしい財政状況の中、少しでも減額となるような交渉はしているのか。又、飯富出張所分も入っているのか。

答 水戸市との協議のなかで、実際の金額よりは、



低い金額になつて
いる。飯富出張所分は
はいつていない。



する趣旨について。又、
区によって活動内容にば
らつきがあると思うが、
把握しているのか。

答 幅広く区の活性化を
図るために交付している。

質 福祉関係の事業がいく
つもの事業に分けて実施
しているが、一本化して
効率的にできないのか。

答 補助金に関係しており、
補助金の出方が違うので、
分けて実施している。

質 地震・土砂災害ハザード
マップ作成業務は、全
部業務委託なのか。区長
会等からのデータ収集も
必要なのではないか。

答 全部業務委託である。

平成21年度に県で町内の
調査を行い、一定の地域
の資料は収集してある。

質 自治振興交付金を1区
当り30,000円交付

で、早くできるよう調査
員が、直接病院にお願い
している。県からも指導
している。

教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、

会期中の4月22日に委員会
を開催し、平成22年度一般
会計予算の所管分・公共下
水道事業・農業集落排水事
業及び水道事業会計の予算
について審査しました。

歳入

質 昨年、給食費で滞納訴
訟があつたが、その後の

結果は。

答 桂地区の方で1件、訴
訟を起こしたが、裁判所
より分納の和解というこ

答 100%では
なく、過去の実
績等を踏まえて、
欠損処分になつ
ても問題がある
ので、ある程度
低めに抑えてい
る。



質 違法建築物が
最近、結構見受
けられるが、建
築士会とタイ

とで、決まつた。夫婦で
毎月5,000円ずつ納
入となつたが、4万円ほ
ど納入後また滞納となつ
ている。弁護士と相談し、
再度差し押さえができる
か検討していく。

答 建築士会と県とタイ
アップしてパトロールし
ている。今後、さらに努
力していきたい。

歳出

質 町営住宅使用料現年度
分70,680千円計上
してあるが、100%入
る見込みで予算化したの
か。

答 全国で913市町村認
定されている。1960

年の農林業センサスの林業調査の結果に基づいて指定されている。

質 農地流動化奨励金は、

農地の流動化を促進するための奨励金と理解してしまいが、その意図は。

答 年若い方ができない場合には、経営規模を拡大するために利用権を貸して、生産性の高い農業経営を目指すというものに関して奨励金を交付している。

質 A L T講師は、最近テレビ報道等で社会問題となった団体から派遣しているのか。また、今後この事業で期待できることは。

答 当初、新聞等で問題になっていたが、今現在は、個人と契約をしている。

で、問題はない。今後においても外国語の向上というところで、予定している。

質 町長の施政方針で、給食センターの統合の話があったが、どのように対応するのか。

答 学校再編と合わせて考えていきたい。



質 学力診断テストの不参加の理由は。

答 文部科学省により抽出された学校がテストして

おり、県内では、本町と土浦市だけが抽出されなかった。

質 森林機能緊急回復間伐

事業において、どのようなスタッフを募集するのか。

答 間伐を30ha行う予定で、場所は、七会地区と古内地区で作業道300m、実際間伐する作業員と推進員を4名募集する。

質 漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会とあるが、どういうキャンペーンをするのか。

答 県全体の観光PRを行っている。

質 学校給食センター費で

町長の施政方針であったように、地産地消ということで、地元のものを利用するとあったが、賄い材料で何割くらいあるのか。

か。

答 野菜等については、地元のものを使っている。割合でいうと概算で2割くらいかと思う。

質 認可区域の設定基準は、

答 下水道法に基づく事業認可を得て、常北地区303ha、桂地区291ha認可済みになっている。住民の要望に沿うよう、事前に現場の状況等を勘案しながら認可を拡大していきたい。

質 (水道事業会計)

年間総給水量及び一日平均給水量の減の理由は。

答 住民による節水という意識が高まっている。さまざまな要因があるので、再度調べていきたい。

質 石綿管の布設替えについて伺う。

答 受託工事に伴って更新の方を進めていきたい。



質 工事箇所が通行の妨げ

になっている場合がある。作業終了後の処理について、業者に注意をいただきたい。

答 業者に注意をしていきたい。

一般質問

町政を問うA

今回3人が質問し、
その要約を掲載しました。

三村孝信議員…………… 9P

- 施政方針について
- (1) 町の将来像について
- (2) デマンド交通と路線バス実証実験について
- (3) 農産物ブランド化について
- (4) 直売所の充実について
- (5) 学区再々編について

三村由利子議員…………… 10P

- 納税の方法について
- バス通学の助成について

桐原健一議員…………… 11P

- 女性特有のがん検診事業について
- 住民基本台帳カードについて
- 高齢者への肺炎球菌ワクチンの公費助成について



施政方針について

(1) 町の将来像について

Q 「環境型ライフスタイルへの転換を図り、環境共生型社会を目指す」とは、具体的にどういうことか。

A 廃棄物を資源とし、ごみゼロの社会を目指す。豊かな自然と伝統を大切にしたい住みよい町を目指す。

(2) デマンド交通と路線バス実証実験について

Q デマンド交通のさらなる充実策は。路線バスの実証実験は、どのような状況か。

A 町内なら300円で目



三村 孝信 議員



的地へ行けるため、好評である。今後も利用者の声に耳を傾け不便な点があれば改善していきたい。路線バスの実証実験は水戸駅と御前山車庫間で最大39%の値下げをしている。利用者には、大変好評で朝の便を増やしたとの報告を受けている。

Q これが来年度からの値下げにつながり、利用者の経済的負担の軽減になるよう働きかけてもらいたい。

A そのように努めていく。

(3) 農産物ブランド化について

Q 城里町ブランド創出協議会を立ち上げ、地域活性化を目指すという活動の内容はどういうものか。

A 推奨品の検討やネットミングの統一、加工特産品の開発、販路開拓、販売促進に向けたPR活動を行う。

A 果物、野菜、山菜などが好評である。接客マナーを改善し、リピーターを増やしていきたい。

(4) 直売所の充実について

Q グリーンツーリズムにおける都市農村交流活動の場のひとつである直売所の充実を図るとしているが、具体策はあるのか。

A 平成23年度から再編した小学校で授業を始める。生徒数の動向により、中学校を含めた再々編もある。

Q 常北地区に直売所の設置は考えているか。

A 常北地区の物産センターを再考したい。

(5) 学区再々編について

Q 300から500戸の集落で、小学校区をつくる目的で明治の合併がなされた。昭和の合併は中学校区をつくるため八千人以上の集落を目安とした。このように日本の合併は教育を大切に考えてきた。さて、城里町も学区の再編に取り組んでいるが、再々編まで考えているのか。

A 平成23年度から再編した小学校で授業を始め、生徒数の動向により、中学校を含めた再々編もある。

納税の方法について



三村 由利子 議員

Q 納税の方法で、新たにコンビニ支払についての町長の考えは。
A 口座振替・納税組合を活用した納付と自主納

付の三つの方法で納付してもらっているが、コンビニ納付も良い方法だと思う。
Q 納税者の便宜を図って、少しでも早く手続きされることを強く希望するが。
A 今年中は無理で23年度から実現の方向でいく。

バス通学の助成について

Q 小学生の遠距離バス通学の実態はどうか。
A 町内でバス通学しているのは石塚小学校である。那珂西方面から15名・春園から12名、利用している8割は1年生と2年生である。
Q このことは、行政の公平性を欠くことで、即検討すべき課題だと思いが。
A 執行部として考えていかなければならないことだと思う。

変だし、交通事故等を考え、安全に通学できる方法をこれからの中で考えていく。

Q 民間路線バスを利用し通学している運賃の助成は実施しているのか。
A 民間バスを利用して通学する児童は、個人負担をお願いしている。
Q 再編の実施計画書にも公平な教育行政を行う為に、存続校のバス通学児童は、検討の必要性ありと、問題提起しており、23年度スクールバス運行までにこの問題解決しておくべきと考えるが。
A 遠距離歩くことは大

A 一方で無料のスクー

A 遠距離歩くことは大





桐原 健一 議員

女性特有のがん検診事業について

しており、有意義な事業である。

Q 昨年夏以降、無料クーポンによる乳がん、子宮頸がん検診事業を行って

Q がん検診無料クーポン事業を継続できるか。
A 早期発見、早期治療によりがん死亡者の減少を図るため、引き続き実施していく。

Q 子宮頸がんは、予防ワクチン接種と検診でほぼ100%防ぐことができるという。公費負担での予防ワクチン接種事業はできないか。
A 子宮頸がんの予防ワクチン接種は、11歳から14歳の女子に接種すると最も効果的であるという。町種費用として、5・6万円かかるようである。町としても、よく見極め研究していく。



住民基本台帳カードについて

Q 65歳以上で運転免許証を自主返納した住民に、公的な本人確認書類として利用できる顔写真付き住民基本台帳カードを無料交付する、高齢者運転免許証自主返納支援事業はできないか。
A 県内でも幾つかの市町村において実施されている。今後、笠間警察署などの関係機関と協議しながら、前向きに検討していく。

高齢者への肺炎球菌ワクチンの公費助成について

Q ワクチン接種は保険適用がなく、費用が7・8千円程度かかる為、公費助成できないか。
A 平成21年度に肺炎球菌ワクチン接種への公費助成を行っていた県内の市町村は、高萩市と東海村のみである。今後、医療機関等のご意見を伺い、感染の状況等を十分に調査していく。

議会の動向（1月～3月）

1月
 6日 城里町新春賀詞交歓会
 7日 明日の茨城づくり新春の集い
 10日 平成22年城里町消防出初式
 10日 平成22年城里町成人式
 15日 議会広報委員会
 22日 議会広報委員会
 25日 農業委員会定期総会
 26日 城北地方広域事務組合議会定例会
 26日 町村長・議会議長合同定例会

2月
 12日 国民健康保険運営協議会
 12日 第1回議会臨時会
 12日 町村自治功労者表彰式
 15日 水戸地方広域事務組合議会
 17日 水戸地方広域事務組合議会
 17日 後期高齢者医療広域連合議会定例会
 17日 笠間地方広域事務組合議会
 19日 会全員協議会・定例会
 25日 国道123号線桂・常北
 バイパス起工式
 農業委員会定期総会

3月
 4日 農業委員会
 7日 茨城空港開港式
 10日 町内各中学校卒業式
 11日 常北中学校建設検討委員会
 15日 議会概要説明会
 17日 議会全員協議会
 18日 第2回議会臨時会（～19日）
 19日 町内各小学校卒業式
 21日 水戸藩開藩四百年記念祝賀会
 25日 農業委員会定期総会
 26日 水戸農業共済事務組合定例会
 30日 城里町開発公社理事會

議会を傍聴してみましよう

今、町ではどんなことが議論されているのだろうか。どんな計画があってどのように進んでいるのだろうか。みなさんに身近なことです。

どなたでも傍聴できますので、ぜひ一度議会の傍聴にお出かけください。



傍聴席



議場

傍聴者報告
 第1回定例会（4月20日～4月28日開催）延べ16人

次回の定例会は6月22日からの予定です。

（手続きは本庁舎2階総務課で
 住所・氏名を明記するだけです。）

日程など詳しいことは議会事務局へ

TEL.029-288-3111
 （内線 301）

表紙によせて

城里町大字高根の大山寺で5年毎の稚児練供養が行われました。町内外から約200名の子どもの参加があり、家族・関係者合わせ600名に及ぶ行列が華やかな衣装を身に付けて、城里町立桂体育館から大山寺までの約2kmの道のりを練り歩きました。当日は、好天に恵まれ、普段は静かなたたずまいの寺のまわりもこの日は子どもたちの賑やかな声に包まれていました。

編集後記

5月に入り、田植えシーズンとなり、農家の方には、忙しい日々ではなかったでしょう。早苗とる夏の始の祈りには、広瀬竜田の政をぞする」と、安らかな生活と、五穀豊饒を祈った、5月の歌があります。

汗を流し、一粒のお米を作るように、町も国も豊かに成る、方向づけが必要です。

議会選挙から3ヶ月、4月には第1回定例会が開かれました。町にとつては、極めて厳しい財政状況の中、限られた財源を、どのように重点配分されているか、慎重な議論を重ね、予算執行に意見し、可決しました。収支につきましては、予算書をご熟読下さい。

新しい広報委員は、今後とも議会内容をわかりやすく伝え、より多くの方々に、読まれるような「議会だより」編集の為、皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。

杉山 清 記

議会広報委員会

- 委員長 小林 祥宏
- 副委員長 河原井 大介
- 委員 杉山 清
- 委員 南條 治
- 委員 加藤 文夫
- 委員 余水 紀一
- 委員 蘭部